

## 令和2年度 6月補正（第6号）の概要

### I 一般会計補正予算（第6号）

#### 1 補正予算の内容

国の補正予算を活用し、新型コロナウイルス感染症の影響により生活に困っている世帯に対する支援として、児童扶養手当を受給しているひとり親世帯等へ臨時特別給付金を支給するほか、離職等により住居を失うおそれがある方に支給している住居確保給付金の対象者が増加していることに伴い予算を増額する。また、臨時休業から再開した学校園の感染症対策を徹底するため、衛生用品等を購入するほか、学校の臨時休業に伴う未指導分の補習等を支援するための学習支援員や、学校再開後の業務をサポートするため、スクールサポートスタッフを追加配置する。さらに、市内登録店舗で利用可能なプレミアム付利用券の発行事業に対する補助金を増額するなど、令和2年度一般会計補正予算（第6号）を編成する。

#### 6月追送補正（第6号）予算のポイント

- 感染症拡大防止策  
障害者支援施設や児童福祉施設等に対して、衛生用品の配布や経費を補助等
- 生活に困っている世帯や個人に対する支援  
児童扶養手当を受給しているひとり親世帯等へ臨時特別給付金を支給、住居確保給付金を支給（予算の増額）
- 事業者等に対する支援  
障害者が働く就労継続支援事業所に対して、生産活動の再起に必要な経費を補助、プレミアム付利用券（あま咲きチケット）の補助金を増額
- 学校の臨時休業や再開等への対応  
民間児童ホームに対して、小学校の臨時休業に伴い午前中から開所した追加経費及び保護者へ返還する利用料相当額を補助、学校園の再開に伴う感染症対策に必要な衛生用品等の購入、学習支援員及びスクールサポートスタッフを追加配置
- 新型コロナウイルス感染症対策基金へ積立  
政務活動費の一部及び常任委員会行政視察の中止に伴う経費を減額し、新型コロナウイルス感染症対策基金に積み立て、新型コロナウイルス感染症対策の原資として活用

## 2 補正予算の内容

○ 新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算 補正予算額 1,173,044 千円

(1) 感染症拡大防止策	補正予算額	146,350 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染症対策事業費 障害者支援施設や児童福祉施設等に対して、衛生用品の配布や確保に必要な経費の補助等を実施</li> </ul>		
(2) 生活に困っている世帯や個人に対する支援	補正予算額	782,992 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活困窮者自立相談支援事業費 離職等により住居を失うおそれがある方に対して、住居確保給付金を支給</li> <li>・ ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費 児童扶養手当を受給しているひとり親世帯等に対して、臨時特別給付金を支給</li> </ul>		
(3) 事業者等に対する支援	補正予算額	50,200 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生産活動活性化支援事業費 障害者の働く場及び利用者の賃金・工賃の確保を図るため、生産活動が停滞し減収となっている就労継続支援事業所に対して、生産活動の再起に必要な経費を補助</li> <li>・ 尼崎のお店まるごと応援事業費（あま咲きチケット） 市内登録店舗で利用可能なプレミアム付利用券の発行事業に対する補助金を増額</li> </ul>		
(4) 学校の臨時休業や再開等への対応	補正予算額	193,502 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 放課後児童健全育成事業所運営費補助金 民間児童ホームに対して、小学校の臨時休業に伴い午前中から開所した場合の追加経費及び、利用を自粛した保護者に対する利用料の返還に対する補助</li> <li>・ 教材費（幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校） 学校園における感染症対策に必要な衛生用品等を購入</li> <li>・ 学力定着支援事業費 学校の臨時休業に伴う未指導分の補習等を支援するため、学習支援員を追加配置</li> <li>・ 職員給与費 会計年度任用職員（事務補助員）等 学校再開後の業務をサポートするため、スクールサポートスタッフを追加配置</li> </ul>		
(5) 基金への積立	補正予算額	7,980 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染症対策基金積立金 政務活動費及び議員関係事業費の減額分を積み立て、新型コロナウイルス感染症対策の原資として活用</li> </ul>		
(6) 政務活動費等の減額	補正予算額	△7,980 千円
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議員関係事業費 常任委員会行政視察の中止に伴い、旅費を減額</li> <li>・ 政務活動費 政務活動費を減額</li> </ul>		

### 3 補正予算の規模

(単位：千円)

現在予算額	補正予算額	補正後予算額
259,891,941	1,173,044	261,064,985

### 4 歳入歳出補正予算額

(単位：千円)

歳 入		歳 出	
款	補正予算額	款	補正予算額
国庫支出金	972,346	議会費	△7,980
県支出金	66,656	総務費	7,980
繰入金	134,042	民生費	994,359
		商工費	20,200
		教育費	158,485
合 計	1,173,044	合 計	1,173,044

### 5 費目別事業概要

**議会費** **△7,980 千円**

議員関係事業費 △2,940 千円  
 常任委員会行政視察の中止に伴い、旅費を減額する。

政務活動費 △5,040 千円  
 政務活動費を減額する。  
 (令和2年10月から令和3年3月分の6か月間、20%)

**総務費** **7,980 千円**

新型コロナウイルス感染症対策基金積立金 7,980 千円  
 新型コロナウイルス感染症対策に活用するため、政務活動費及び議員関係事業費の減額分を積み立てる。

**民生費** **994,359 千円**

生活困窮者自立相談支援事業費 194,992 千円  
 離職等により住居を失うおそれがある方に対して、家賃相当額を支給する。(住居確保給付金)

<b>新型コロナウイルス感染症対策事業費（障害者支援施設等）</b>	8,350 千円
障害者支援施設等に対して、衛生用品の配布等を行う。	
<b>生産活動活性化支援事業費</b>	30,000 千円
障害者の働く場及び利用者の賃金・工賃の確保を図るため、生産活動が停滞し減収となっている就労継続支援事業所に対して、生産活動の再起に必要な経費を補助する。	
<b>ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費</b>	588,000 千円
児童扶養手当を受給しているひとり親世帯等に対して、臨時特別給付金を支給する。	
<b>新型コロナウイルス感染症対策事業費（児童福祉施設等）</b>	138,000 千円
児童福祉施設等に対して、衛生用品の確保に必要な経費の補助等を行う。	
<b>放課後児童健全育成事業所運営費補助金</b>	35,017 千円
民間児童ホームに対して、小学校の臨時休業に伴い午前中から開所した場合の追加経費、及び利用を自粛した保護者に対する利用料の返還に対する補助を行う。	
<b>商工費</b>	<b>20,200 千円</b>
<b>尼崎のお店まるごと応援事業費（あま咲きチケット）</b>	20,200 千円
市内登録店舗で利用可能なプレミアム付利用券を発行する事業に対する補助金を増額する。	
<b>教育費</b>	<b>158,485 千円</b>
<b>学力定着支援事業費</b>	11,094 千円
学校の臨時休業に伴う未指導分の補習等を支援するため、学習支援員を追加配置する。	
<b>職員給与費 会計年度任用職員（事務補助員）</b>	29,804 千円
学校再開後の業務をサポートするため、小学校にスクールサポートスタッフを追加配置する。	

<b>教材費（小学校）</b>	60,500 千円
学校における感染症対策に必要な衛生用品等を購入する。	
<b>その他諸経費</b>	738 千円
学校再開後の業務をサポートするため、小学校に追加配置する スクールサポートスタッフに対する費用弁償。	
<b>職員給与費 会計年度任用職員（事務補助員）</b>	11,955 千円
学校再開後の業務をサポートするため、中学校にスクールサポ ートスタッフを追加配置する。	
<b>教材費（中学校）</b>	29,000 千円
学校における感染症対策に必要な衛生用品等を購入する。	
<b>その他諸経費</b>	288 千円
学校再開後の業務をサポートするため、中学校に追加配置する スクールサポートスタッフに対する費用弁償。	
<b>教材費（全日制高等学校）</b>	6,000 千円
学校における感染症対策に必要な衛生用品等を購入する。	
<b>教材費（定時制高等学校）</b>	3,000 千円
学校における感染症対策に必要な衛生用品等を購入する。	
<b>教材費（幼稚園）</b>	2,340 千円
幼稚園における感染症対策に必要な衛生用品等を購入する。	
<b>職員給与費 会計年度任用職員（事務補助員）</b>	748 千円
学校再開後の業務をサポートするため、特別支援学校にスクー ールサポートスタッフを追加配置する。	
<b>教材費（特別支援学校）</b>	3,000 千円
学校における感染症対策に必要な衛生用品等を購入する。	
<b>その他諸経費</b>	18 千円
学校再開後の業務をサポートするため、特別支援学校に追加配 置するスクールサポートスタッフに対する費用弁償。	